記者発表資料

平成２０年　８月２２日
東北地方整備局
東北運輸局

「まちめぐりナビプロジェクト」選定！！

東北からは４地域が選定されました。

この度、**まちめぐりナビプロジェクト（まちナビ）**（別添資料１参照）の平成２０年度の支援対象として、全国で２０地域、うち**東北４地域**が選定されました。

まちナビとは、訪問先の地理に不慣れな観光客に、安心して移動できる環境を提供することを目的として、観光客への情報提供の高度化を図り、観光振興を推進するものです。

本プロジェクトは、平成１８年度から実施しており、携帯電話を使用した情報提供など、他地域の先進事例として利便性向上や地域の活性化が期待されます。

東北の選定地域について

① 岩手県二戸市～一戸町
【協議会名：奥州街道ネットワーク】
② 秋田県北秋田市、仙北市、岩手県雫石町
【協議会名：リアルタイム観光情報提供システム構築委員会】
③ 福島県喜多方市、会津若松市、下郷町、南会津町、山形県米沢市
【協議会名：会津・米沢地域観光圏整備推進協議会】
④ 福島県桑折町及び羽州街道関連地域（国見町、七ヶ宿町、高畠町など）
【協議会名：奥州・羽州街道「桑折宿」パートナーシップ】

添付資料

・資料１　　まちめぐりナビプロジェクト（まちナビ）の概要について
・資料２　　各地域の実施概要について

※当発表は東北版であり、国土交通本省においては全国版の記者発表をしております。

発表記者会　：　宮城県政記者会・岩手県政記者クラブ・秋田県政記者会・山形県政記者クラブ
福島県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局
代表　０２２－２２５－２１７１
企画部企画課長　岩崎　等（内線３１５１）
国土交通省　東北運輸局
代表　０２２－３８０－１００１
企画観光部　観光地域振興課長　佐藤　一男

資料１

プロジェクトの概要

○プロジェクトの目的

道路等を利用した観光客への情報提供の高度化による移動支援を図り、もって先進事例として地域の観光振興を推進すること。

○実施主体（応募主体）

単一もしくは複数の地方公共団体又は国の行政機関が設置する、観光関係事業者やＮＰＯ法人等の関係者も参加する協議会。

○実施事項

上記実施主体が当該地域の情報提供に係る課題を整理した上で、基本方針等を検討。国と地方公共団体、民間事業者等は当該方針に従って相応の事業をそれぞれ実施。

○実施期間

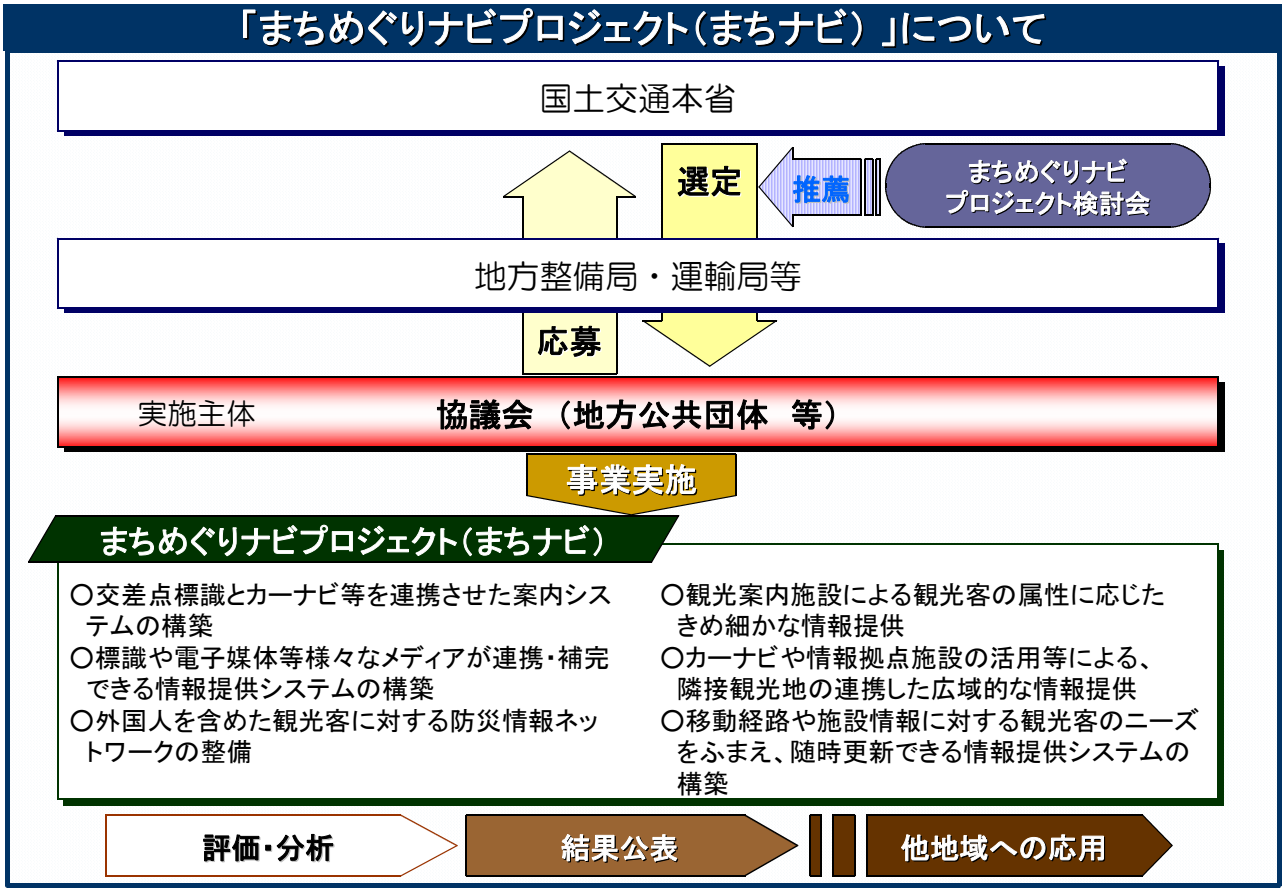
事業の実施期間は平成 20 年度中。事業終了後、同年度内に結果報告を依頼する予定。

○対象事業

プロジェクトの目的に資するものであることが必要。個別事業の例示として考えられるものは以下のとおり。なお、本事業は先進事例とするものであることから、18、19 年度に実施した事業（国土交通省ホームページ参照）の内容や取り組みを通じて明らかになった課題等を踏まえた上で、更なる高度化を図ることが必要。

・交差点標識とカーナビ等を連携させた案内システムの構築
・標識や電子媒体等様々なメディアが連携・補完できる情報提供システムの構築
・外国人を含めた観光客に対する防災情報ネットワークの整備
・観光案内施設による観光客の属性に応じたきめ細かな情報提供
・カーナビや情報拠点施設の活用等による、隣接観光地の連携した広域的な情報提供
・移動経路や施設情報に対する観光客のニーズをふまえ、随時更新できる情報提供システムの構築

など



「まちめぐりナビプロジェクト（まちナビ）」のメニュー例

行政 → バリアフリー情報
観光事業者 → 観光地情報
交通事業者 → アクセス情報
道路管理者 → 道路情報

施設内案内標識

音声案内付案内標識

カーナビと案内標識

交差点標識とカーナビ等を連携した案内システム

移動式観光案内所

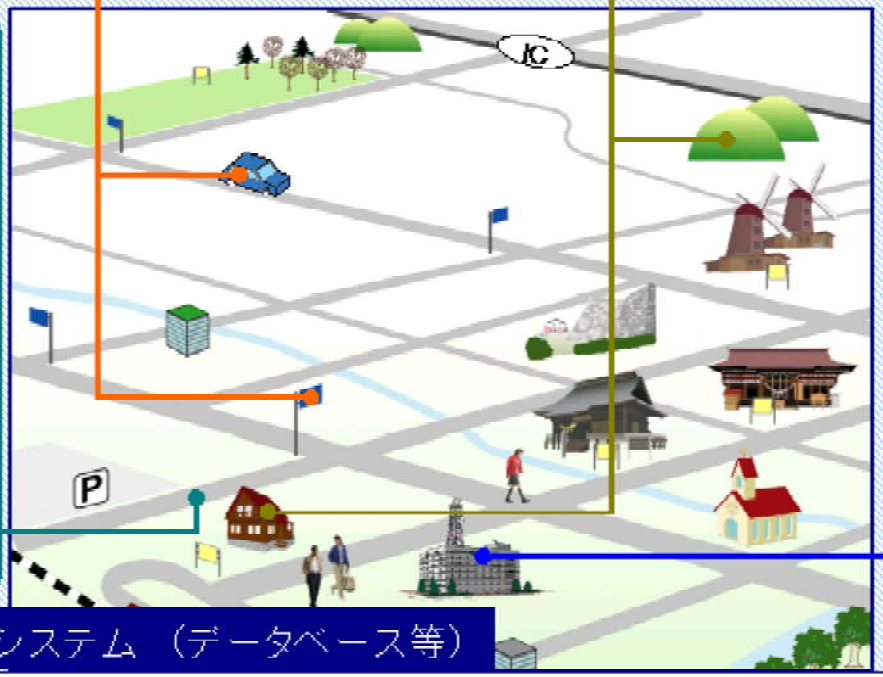
観光案内施設によるきめ細やかな情報提供

携帯と案内標識

様々なメディアが連携・補完できる情報提供システムの構築

パンフレットと案内標識

通りの名前を利用した道案内



総合的な観光情報提供システム（データベース等）

観光・防災ネットワーク

外国人を含めた観光客に対する観光・防災情報ネットワークの整備

まちめぐりナビプロジェクト　実施地域一覧

資料2

	県名	協議会名称	計画対象地域	主な事業内容
1	岩手県	奥州街道ネットワーク	二戸市～一戸町	近年の健康志向やエコへのニーズを踏まえ、「街道」と「歩く旅」をキーワードに、テーマ別モデルコースを紹介、既存のサイトと連動したHPでの観光情報の提供、案内板や情報提供用パソコンの設置などを実施。また、沿道の景観などをテーマにした写真コンテストを実施する。
2	秋田県 岩手県	リアルタイム観光情報提供システム構築委員会	秋田県北秋田市、仙北市、岩手県雫石町	県境を越えた地域間連携、宿泊施設・地場産業・体験農家等の連携の不足を解消するため、情報を一元化し操作性・視認性を重視したポータルサイトを作成するとともに、GPSやQRコードによる現地の観光情報及び地図情報の提供などを実施。また、HPの外国語翻訳を実施する。
3	福島県 山形県	会津・米沢地域観光圏整備推進協議会	福島県喜多方市、会津若松市、下郷町、南会津町、山形県米沢市	従来の日帰り・通過型観光を長期滞在型観光にシフトし、またリピーターを増やすため、広域エリア全体の観光コース設定、連動した情報提供を実施。バス・列車などにGPSと連動する観光案内ディスプレイの設置、QRコード付きの見どころ冊子（外国語にも対応）の作成、コミュニティFMによる情報発信などを行う。
4	福島県	奥州・羽州街道「桑折宿」パートナーシップ	桑折町及び羽州街道関連地域（国見町、七ヶ宿町、高畠町など）	桑折町・羽州街道の認知度向上、案内体制・ツールの整備などを目指し、俳句・川柳・短歌コンテストの実施、地域資源と俳句等を合わせたまち歩き・街道観光コースの設定、「Photowalker」を用いたWeb上でのまち歩きの疑似体験、アクセス・駐車場情報の提供などを実施。また、町民のまちづくり活動への意識向上のため、おもてなしの手引きを整理し共有する。

※過年度における選定地域の実施内容については、下記アドレスをご参照下さい。
〔http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000002.html〕